

部 門 責任者印		所 内 対応者印		受付 No.	
-------------	--	-------------	--	--------	--

平成 29 年度 生物遺伝資源新規保存技術開発共同利用研究申込書

平成 年 月 日

自然科学研究機構 所属機関
 基礎生物学研究所長 殿 所属部局
 職 名
 申込者 氏名 (印)
 (提案代表者) 連絡先
 〒 住 所
 電話番号 () -
 内線
 E-mail アドレス

研究課題						
研究期間	平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日					
提案代表者以外の 共同利用研究者の 所属・職・氏名 (研究補助者とし て学部学生の登録 も可能です。)	所属(大学・学部・研究科等)		職 名	氏 名		
所内対応者						
来所計画	氏 名	来 所 計 画		氏 名	来 所 計 画	
		来 所 日 数	予定月		来 所 日 数	予定月
		第 回(泊 日)	月		第 回(泊 日)	月
		第 回(泊 日)	月		第 回(泊 日)	月
		第 回(泊 日)	月		第 回(泊 日)	月
		第 回(泊 日)	月		第 回(泊 日)	月
希望事項						

研 究 計 画 書

1. 研究の目的

2. 研究計画

3. これまでの研究経過と準備状況

4. 継続の必要性（継続申請の場合）

5. 共同利用研究として推進する必要性

6. 所内対応者と提案代表者及び共同利用研究者の役割分担

7. アイソトープ利用、動物実験・組換えDNA実験等について

- A. アイソトープ利用（有・無）
- B. ヒトゲノム・遺伝子解析（有・無）
- C. 組換えDNA実験（有・無）
- D. 動物実験（有・無）
- E. 電子顕微鏡（有・無）
- F. 大型計算機（有・無）

8. 使用する生物種と、必要な施設や条件（温度・湿度・海水など）について

9. 特許・実用新案申請(取得)の可能性

10. 必要とする研究費の内訳

所内対応者と十分研究計画を打合わせの上、200万円を限度として記入してください。

旅費	円
消耗品費	円
その他印刷製本費等	円
合計	円

11. 研究業績

提案代表者における最近5年間の国際学術誌に公表された主要な学術研究論文を記入すること。
さらに、本研究所共同利用研究による成果には*印を付すこと。

提 案 代 表 者	著者・論文（著書）名・学協会誌（発行所）名・巻・頁・発行年

平成 年 月 日

上記の生物遺伝資源新規保存技術開発共同利用研究の申込を承認する。

申込者の所属長

